

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【公開番号】特開2007-296403(P2007-296403A)

【公開日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-044

【出願番号】特願2007-216876(P2007-216876)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月17日(2010.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の遊技を行い、遊技の進行に応じて遊技者に有利な遊技状態に制御可能な遊技機であって、

遊技に供される遊技装置を制御するための遊技装置制御手段と、

遊技の進行に応じて変動する前記遊技装置制御手段の制御データを記憶するための記憶手段と、

遊技機の電源断時でも制御データを前記記憶手段に保持させるための保持用電源と、

前記保持用電源からの電力を入力する保持用電源入力部と、

前記保持用電源入力部に入力される電圧を安定化する電圧安定化手段と、

複数種類の識別情報の可変表示を行うことが可能な表示装置を制御する表示制御手段とを備え、

前記遊技装置制御手段は、前記表示制御手段に対して、識別情報の可変表示を開始するときに識別情報の可変表示時間を特定可能なコマンドを出力し、前記可変表示時間が終了したときに確定コマンドを出力し、

前記表示制御手段は、前記可変表示時間を特定可能なコマンドが出力されたタイミングで可変表示を開始し、前記確定コマンドが出力されたタイミングで前記表示装置に表示結果を導出表示する制御を行う

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

一方、バックアップ用電源からRAM(CPUに内蔵されている場合もある)のバックアップ電源供給端子への電源線にノイズが乗るとRAMの記憶データが変わってしまう可能性がある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

そこで、本発明は、遊技機の電源断時にも電源バックアップされている記憶手段にデータを保存することが可能であり、かつ、記憶手段の記憶内容が確実に保持され、また、電源が復旧したときに、停電からの復旧時であったか否かを確実に確認することができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明による遊技機は、所定の遊技を行い、遊技の進行に応じて遊技者に有利な遊技状態に制御可能な遊技機であって、遊技に供される遊技装置を制御するための遊技装置制御手段と、遊技の進行に応じて変動する遊技装置制御手段の制御データを記憶するための記憶手段と、遊技機の電源断時でも制御データを記憶手段に保持させるための保持用電源と、保持用電源からの電力を入力する保持用電源入力部と、保持用電源入力部に入力される電圧を安定化する電圧安定化手段と、複数種類の識別情報の可変表示を行うことが可能な表示装置を制御する表示制御手段とを備え、遊技装置制御手段は、表示制御手段に対して、識別情報の可変表示を開始するときに識別情報の可変表示時間を特定可能なコマンドを出力し、可変表示時間が終了したときに確定コマンドを出力し、表示制御手段は、可変表示時間を特定可能なコマンドが出力されたタイミングで可変表示を開始し、確定コマンドが出力されたタイミングで表示装置に表示結果を導出表示する制御を行うことを特徴とする。なお、電圧安定化手段は、例えばノイズ除去および電圧波形平滑化の目的で設けられる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、電源断時においても、記憶手段の記憶内容が確実に保持され、停電からの復旧時であったか否かを確実に確認することができる効果がある。